〈マンガ感想文コンクール２０２２〉

学校名（兵庫県神戸市立真陽小学校）（　５　）**年**　**名前**（　山本　未織　）

題名：「夢に向かって努力」**読んだマンガ**：「ダンス・ダンス・ダンスール」

なぜかわが家に一冊だけあった漫画「ダンス・ダンス・ダンスール」。しかも五巻。何気なく読んでみた。私が夢中になっている習い事バレエをテーマとした漫画だった。夢中で読んだ。繰り返し、繰り返し読んだ。ゆいつあった五巻だけを。そんな私に母が一巻を買ってきてくれた。潤平は最初からバレエをしているわけではなかった。小さいころにバレエにバレエにみりょうされ、ずっと始めたいと思いつつも、周りの友達にからかわれたり、亡き父の「もっと男らしく…」という言葉が心にひっかかり、ずっとかくれて一人でバレエをしていた。そんな中、転校生・都の一言。

「一緒にバレエやろうよ！」

潤平が自分らしく生きるためのきっかけとなった言葉だ。素直になれた潤平は、またたくまに世界に飛び立った。そんな潤平のライバルの流鶯。天才なのに自分が何者かもがいている。「努力で出来る事なら簡単！いくらで

〈マンガ感想文コンクール２０２２〉

学校名（兵庫県神戸市立真陽小学校）（　５　）**年**　**名前**（　山本　未織　）

題名：「夢に向かって努力」**読んだマンガ**：「ダンス・ダンス・ダンスール」

もする！」と、さらっと言いきってしまう夏姫。色々な個性を持った仲間たちや先生。そんな一人一人の心理びょう写がていねいに、えがかれている。この漫画のみりょくは他にもある。それは漫画の世界に引きこまれることだ。おどっているシーンは特に圧巻だ。指先からつま先まで神経がいきとどいている。チャイコフスキーがひびきわたる。幻想的なぶたいの世界に引きこまれる。私は、観客にも、バレリーナにもなれる。潤平たちと、いっしょにおどることだって出来る。この漫画に出てくる人物たちはみんな夢に向かってがんばっている。だから応えんしたくなる。バレエが好きな人はもちろん、そうでない人にも、この漫画を読んでほしい。思いきって一歩をふみだしてみようと思えるから。夢に向かって努力しようと思えるから。